

2023年3月期
第2四半期決算説明会

アステリア株式会社
(東証プライム:3853)

2022年11月10日



決算概要

2023年3月期 第2四半期決算
(国際会計基準 = IFRS)

2023年3月期第2四半期(4~9月)

大幅増収

売上収益

25.0%増

大幅増益

営業利益

444%増

売上収益と売上総利益 (前年同期比)

ソフトウェア事業

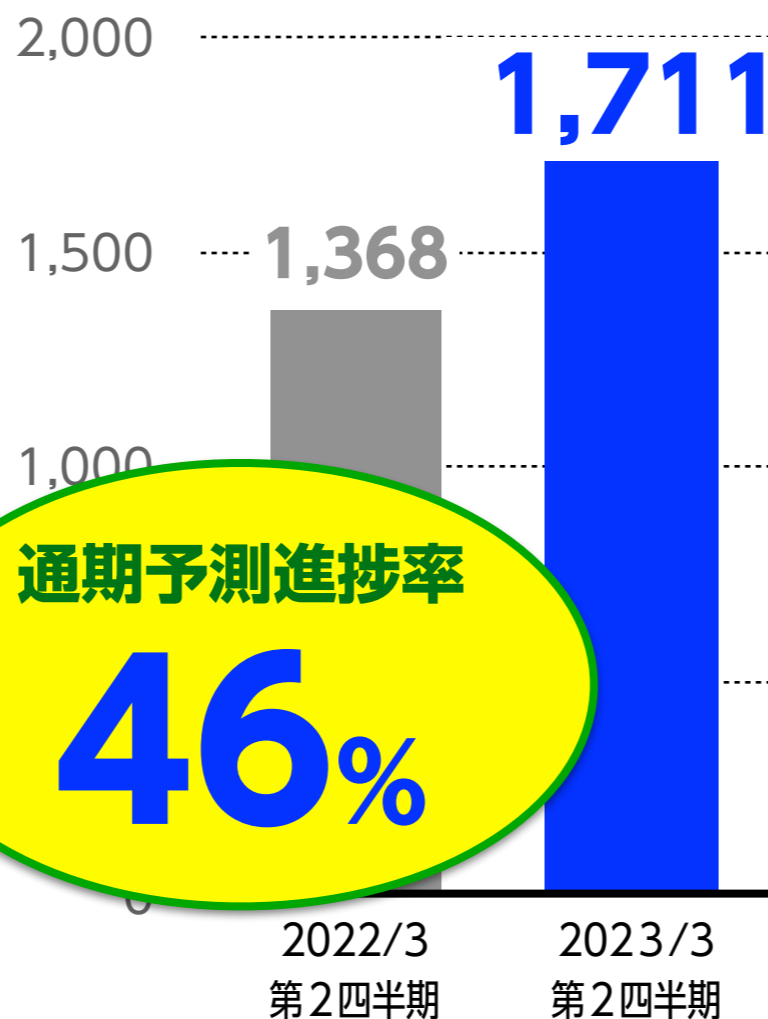
売上収益

25.0%増

売上総利益 (粗利)

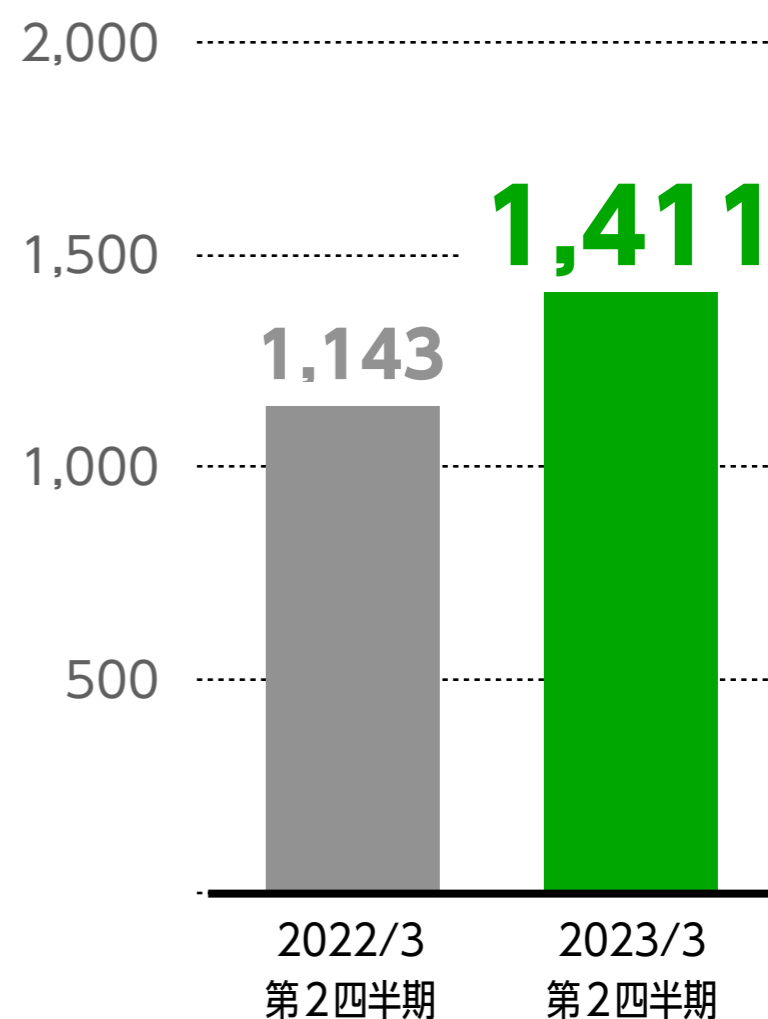
23.5%増

デザイン事業



通期予測進捗率

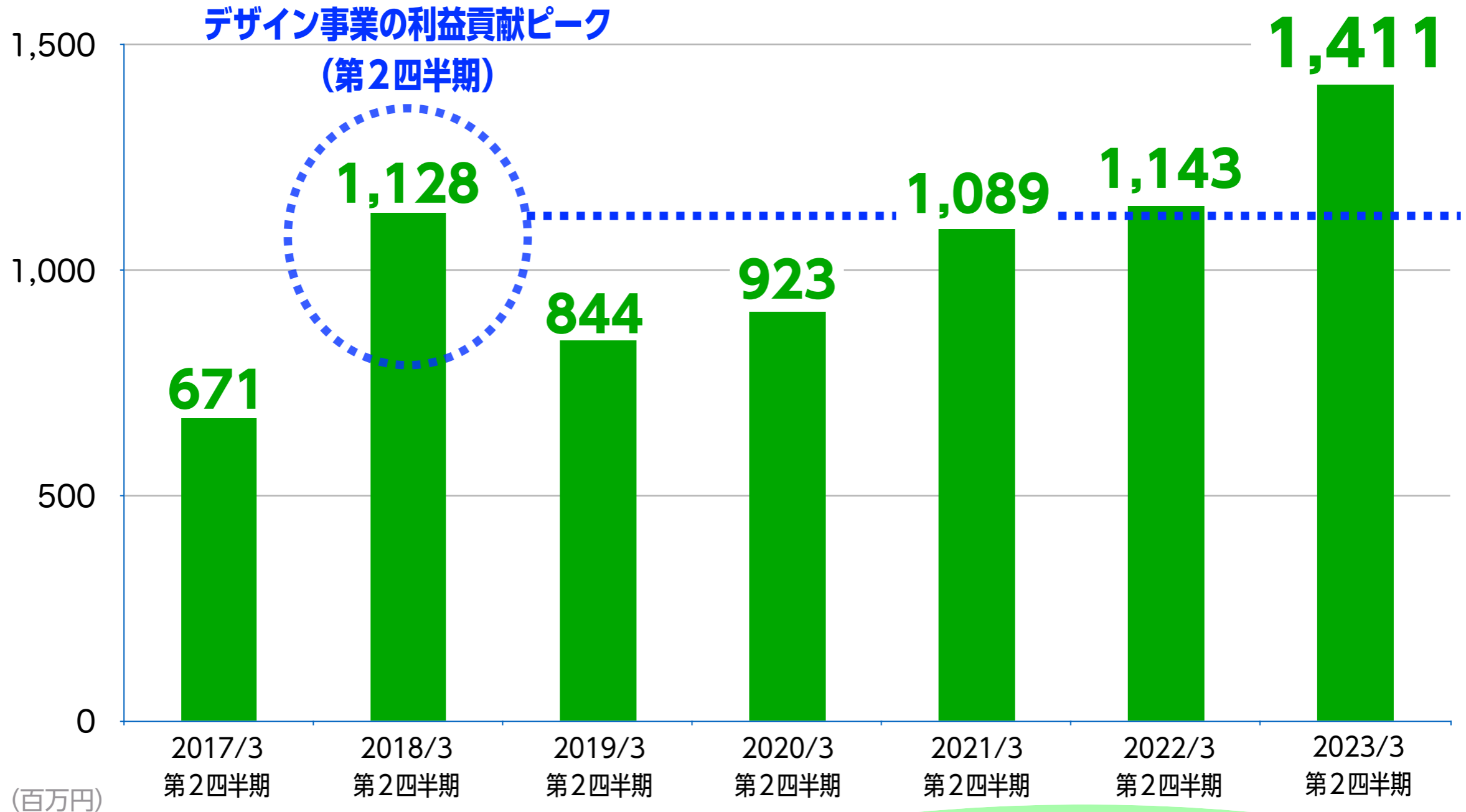
46%



(前年同期比：単位は百万円)

売上総利益(粗利)推移

◆ 売上総利益はデザイン事業のピーク時を既に超過



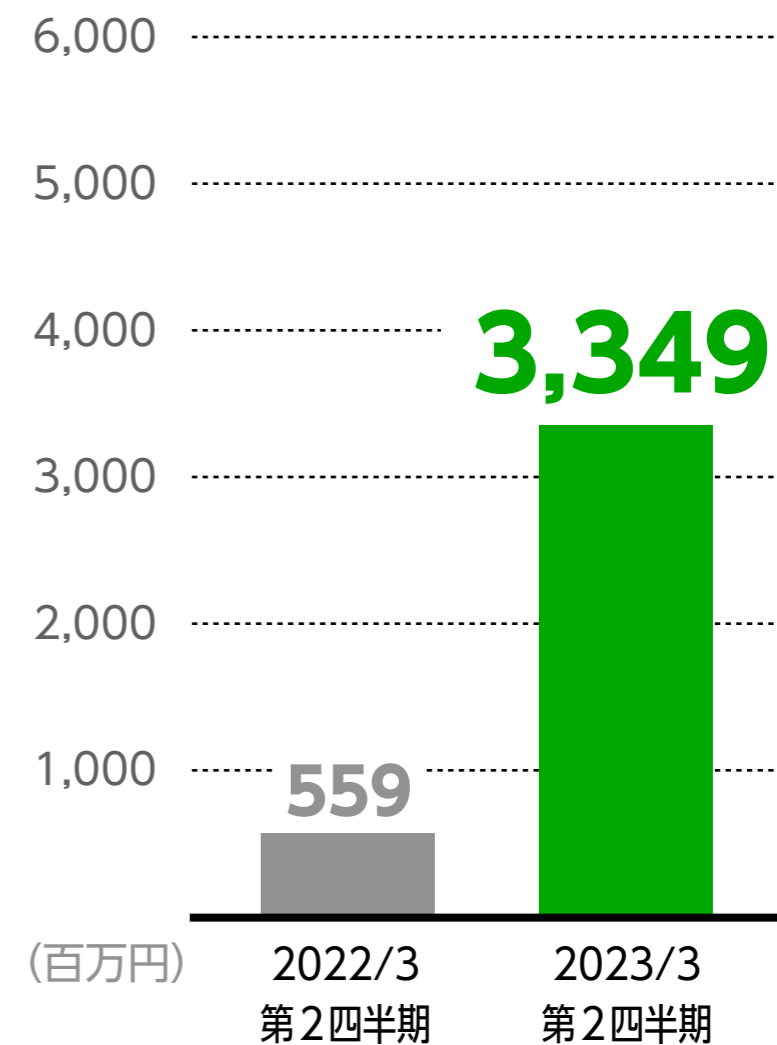
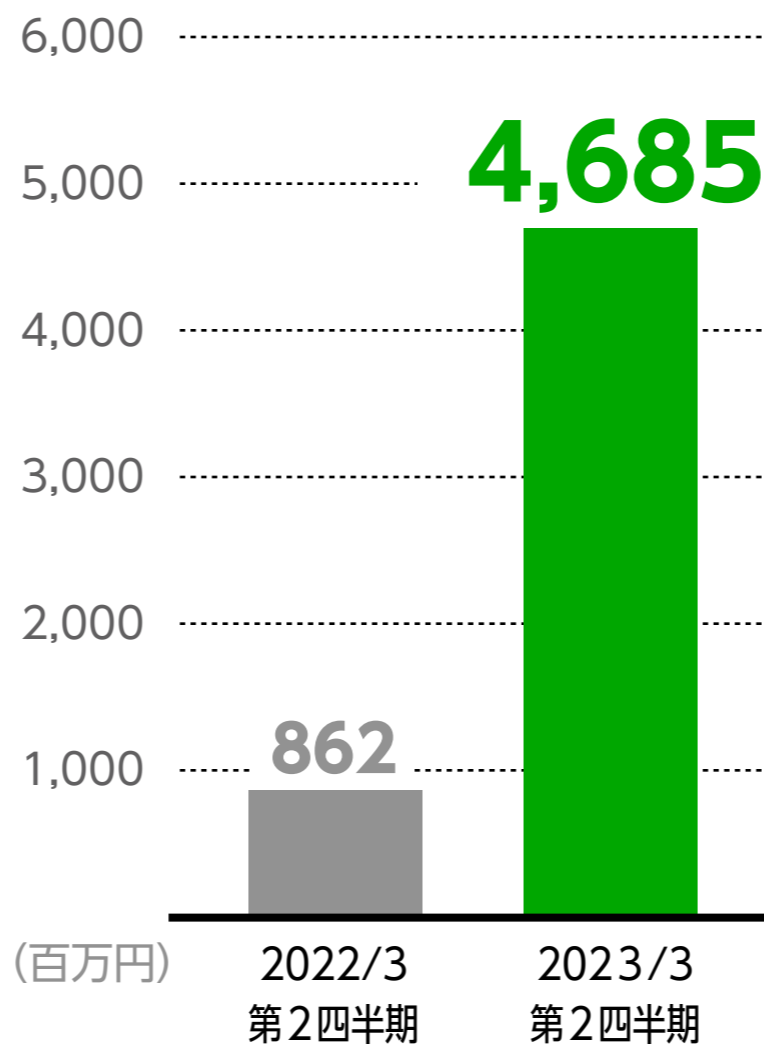
営業利益と四半期利益 (前年同期比)

ソフトウェア事業

営業利益
444%増

親会社の株主に帰属する
四半期利益
499%増

デザイン事業



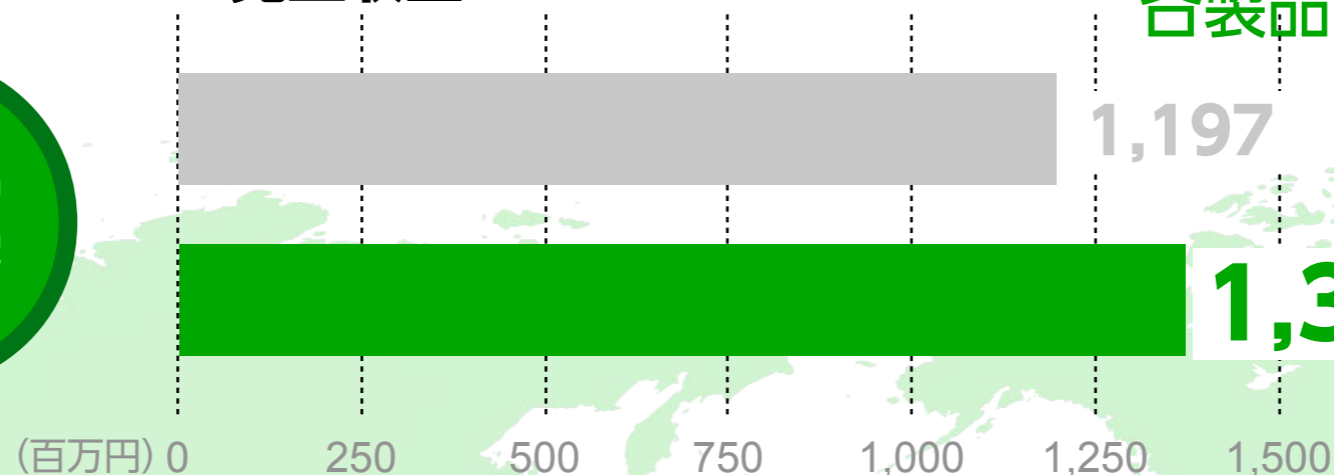
企業投資事業

事業別：第2四半期実績

要因：幅広い業界のDXニーズで
各製品引き合いが好調

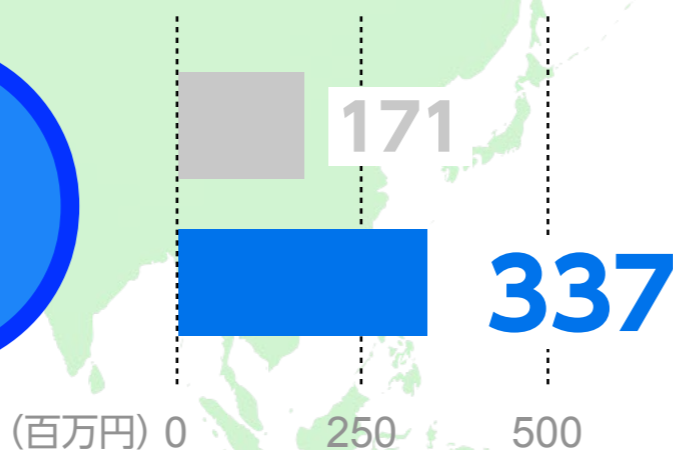
ソフトウェア事業

<売上収益>



前年同期比
+14.7%

デザイン事業



前年同期比
+96.6%

要因：売上約2倍＝米国を中心に増収

<評価益>

企業投資事業



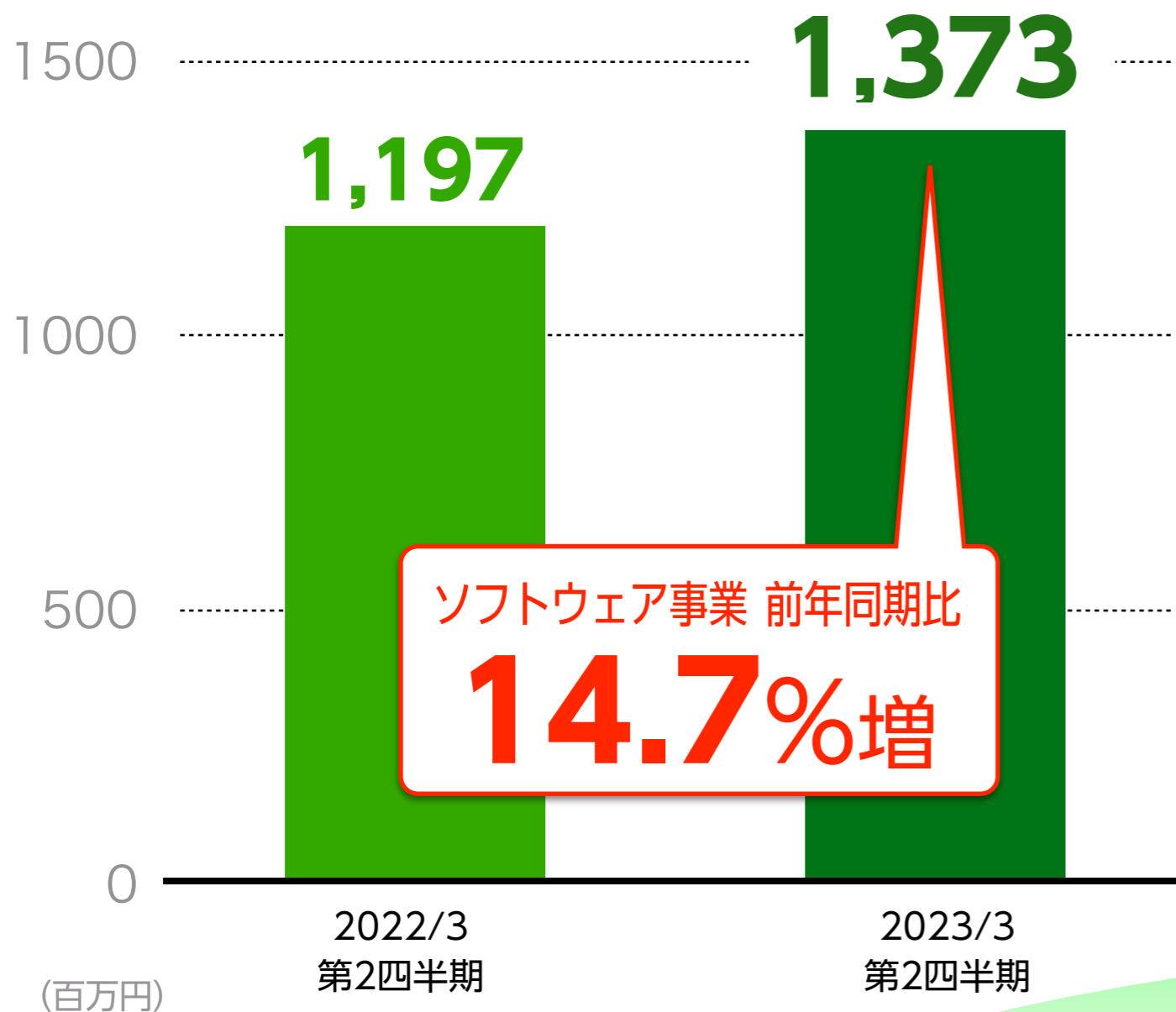
前年同期比
6.9倍

要因：Gorilla社のNasdaq上場
に伴う投資評価益が増加

増収の要因①

ソフトウェア事業

増収トレンドが継続



クラウドと社内システムの連携ニーズが拡大。法改正に伴うIT投資の拡大基調が継続



DXニーズの高まりや、ノーコードの注目度アップにより新規導入が増加

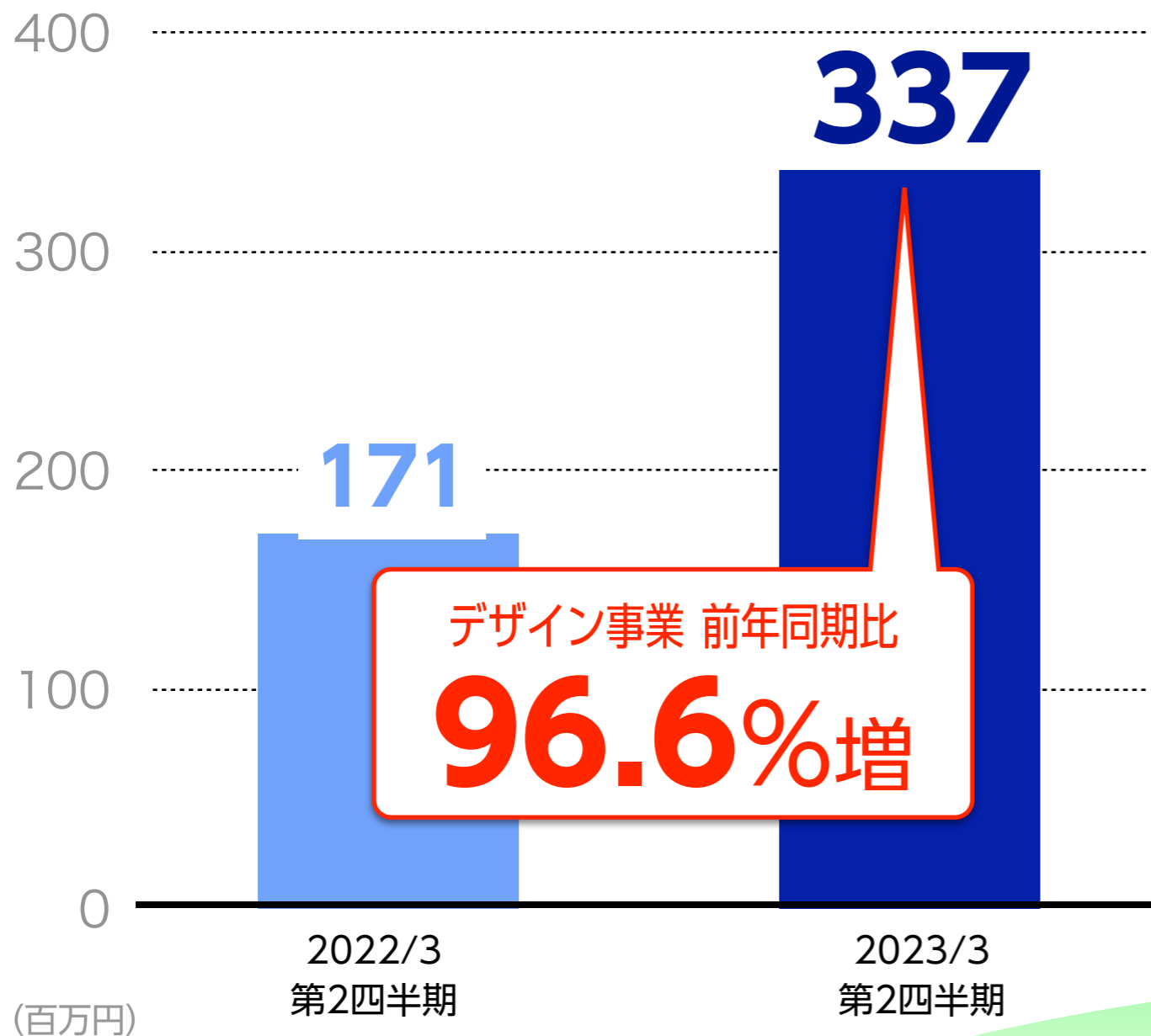


オフィス回帰に伴って人流把握や三密回避など自動化・遠隔化ニーズが継続

増収の要因②

デザイン事業

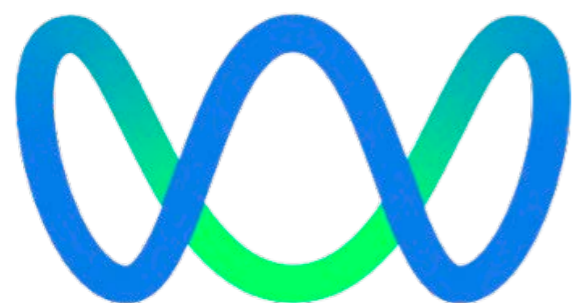
既存＋新規顧客から増収



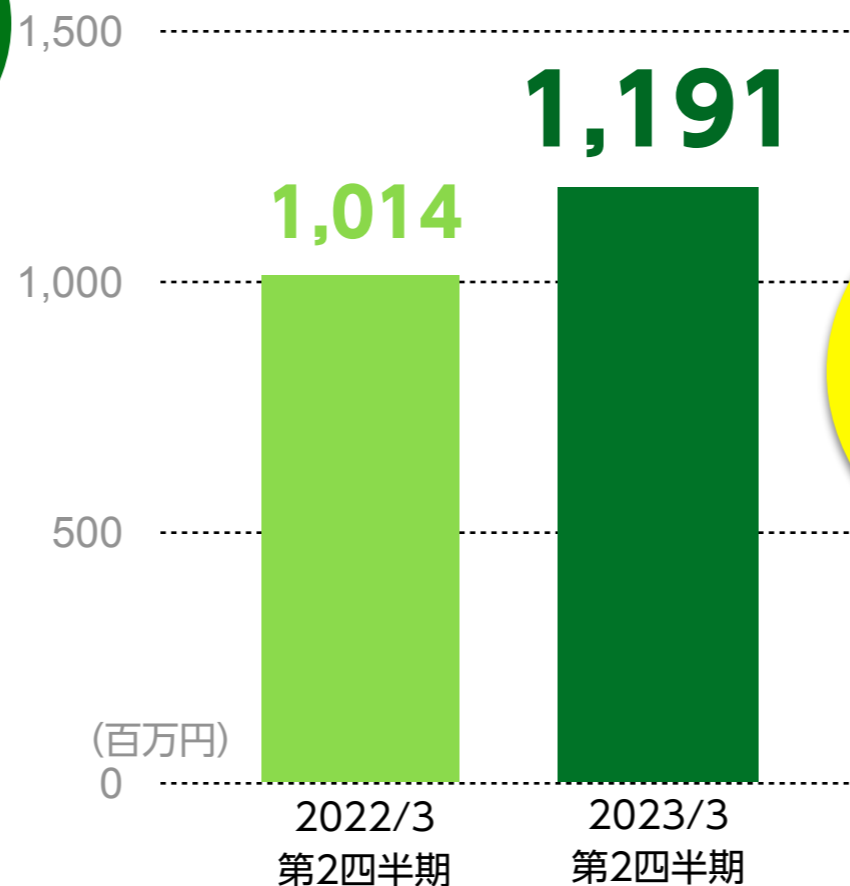
- ✓ 米国IT系の新規顧客獲得を中心とした売上増
- ✓ 英国・米国の既存顧客からの追加受注が増加

This Place.

ソフトウェア事業



Asteria[◇]
warp



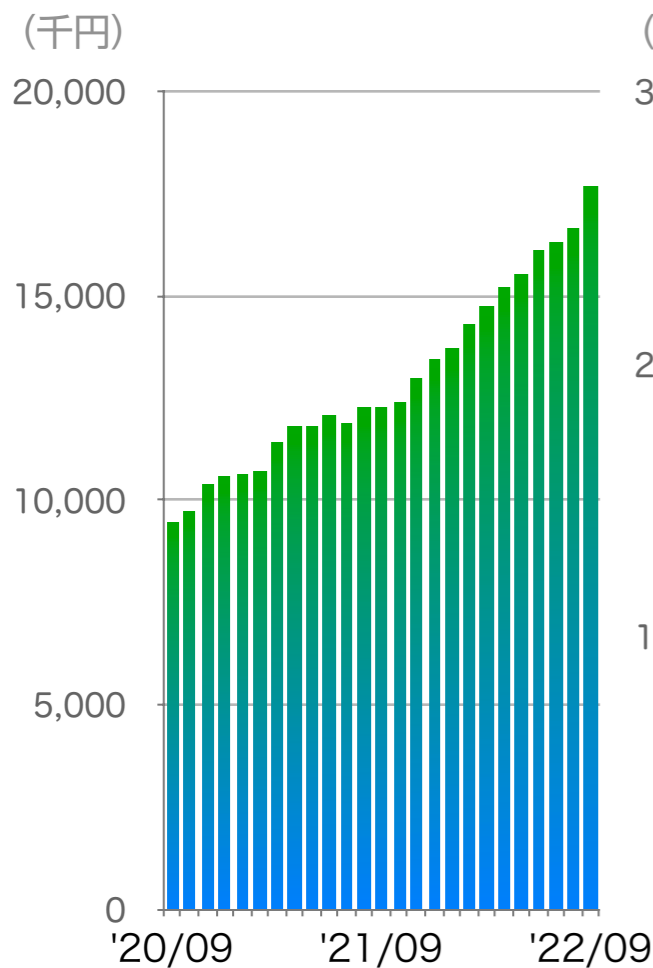
**Warp売上高
過去最高を記録！
(第2四半期として)**

Warp

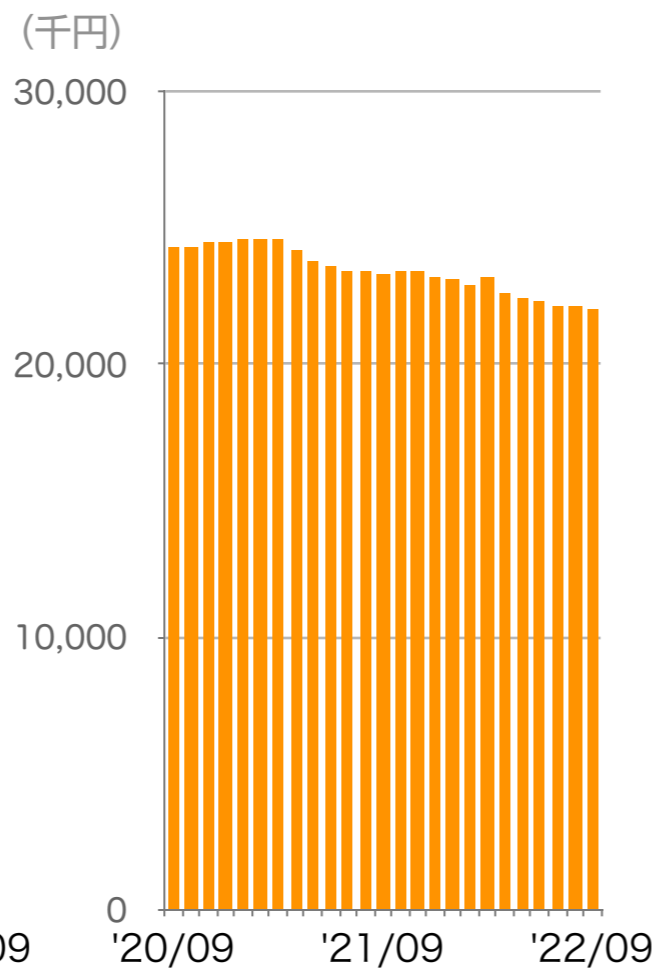
- ✓ ライセンス売上 **約25%増**
- ✓ Core売上 **約40%増**
- ✓ サポート売上 **5.6億円を記録**

ソフトウェア事業

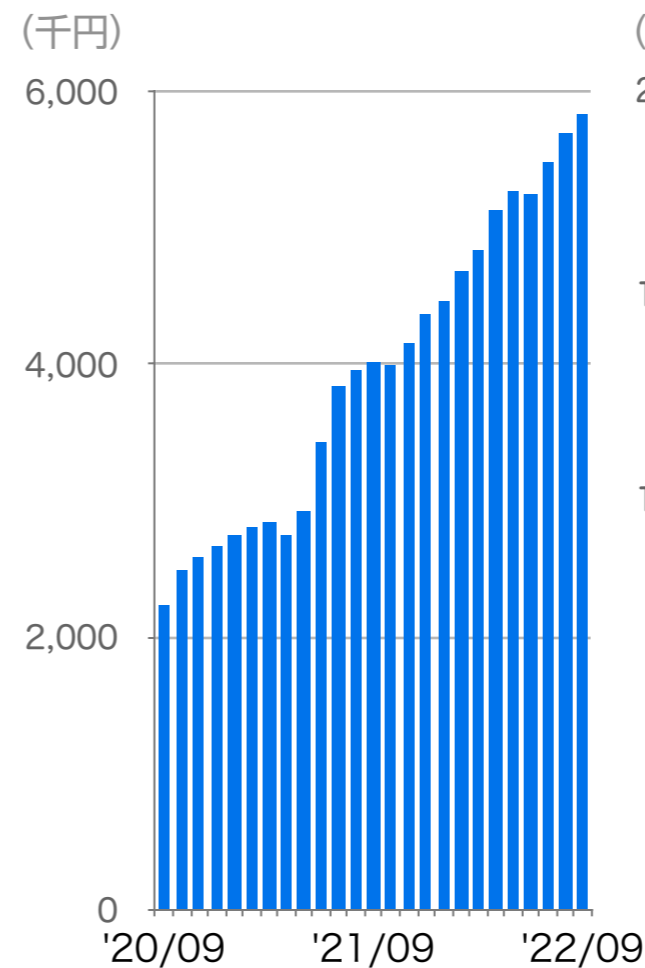
MRRの推移と解約率(R.チャーン)



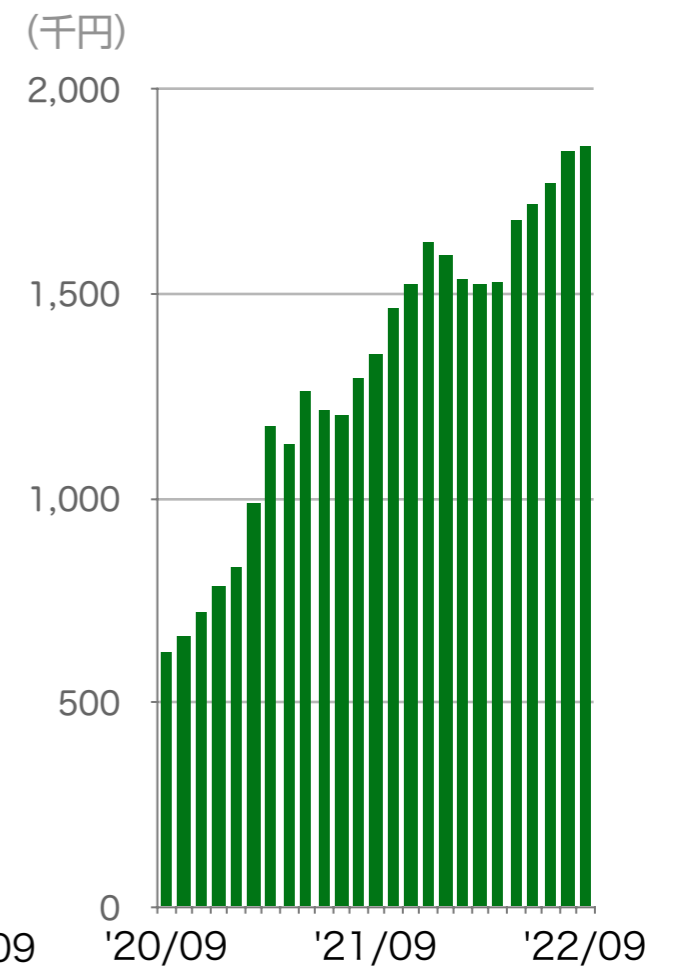
R.チャーン: 1.1%



R.チャーン: 1.2%



R.チャーン: 1.8%



R.チャーン: 0.6%

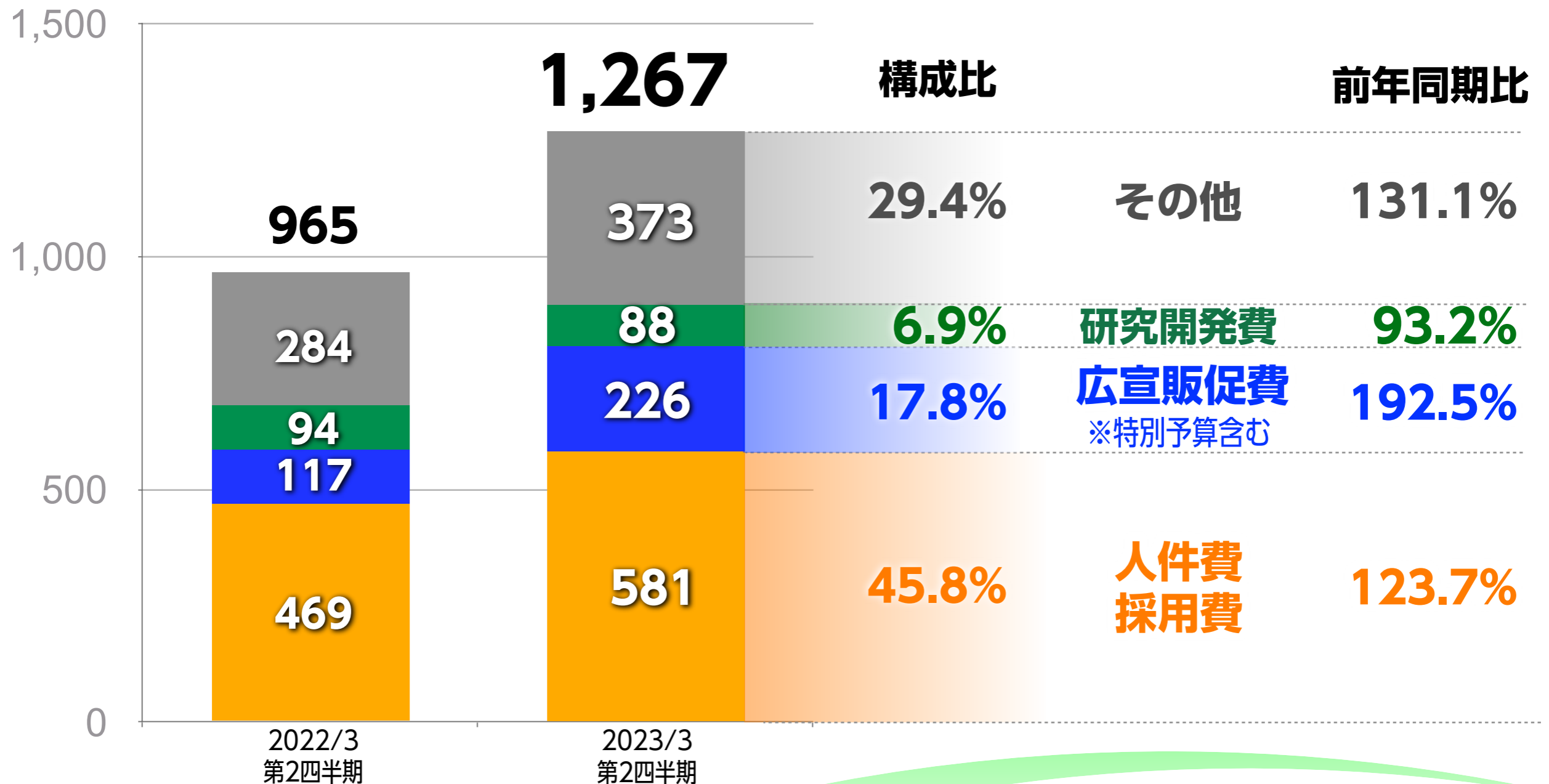
※R.チャーン: 月間売上総解約率(第2四半期平均)

※Handbook X のチャーンレートはHandbook、Handbook Xの合計

販売管理費：推移と内訳

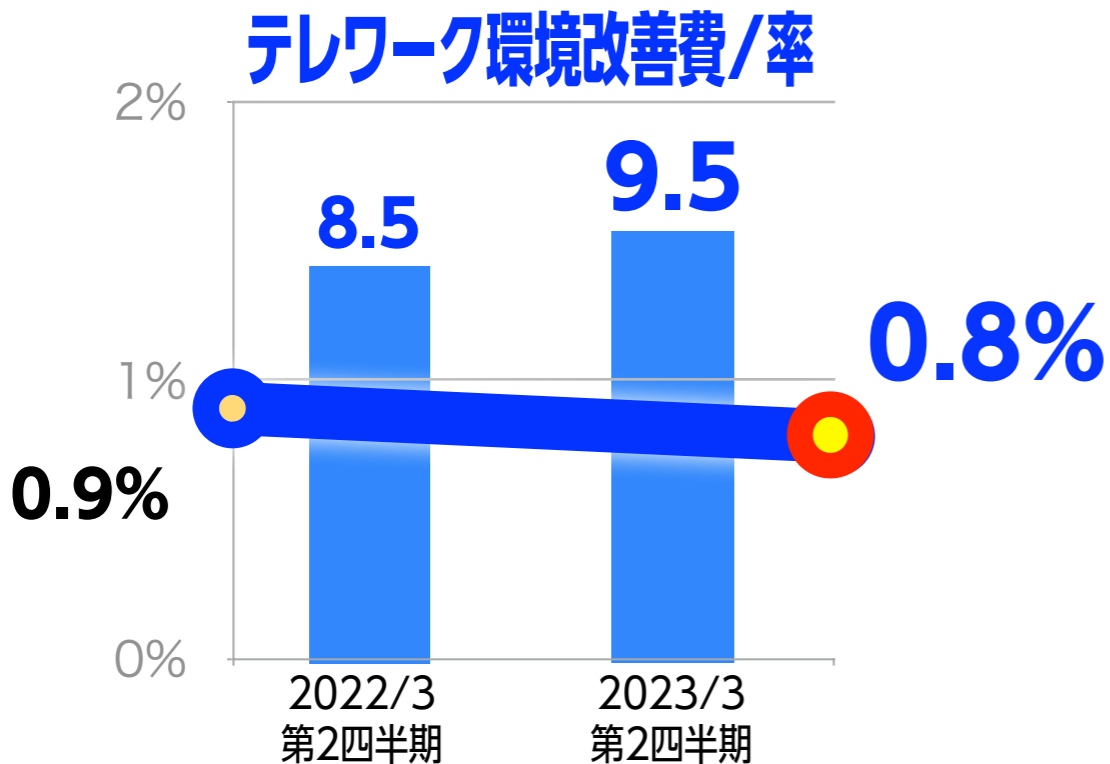
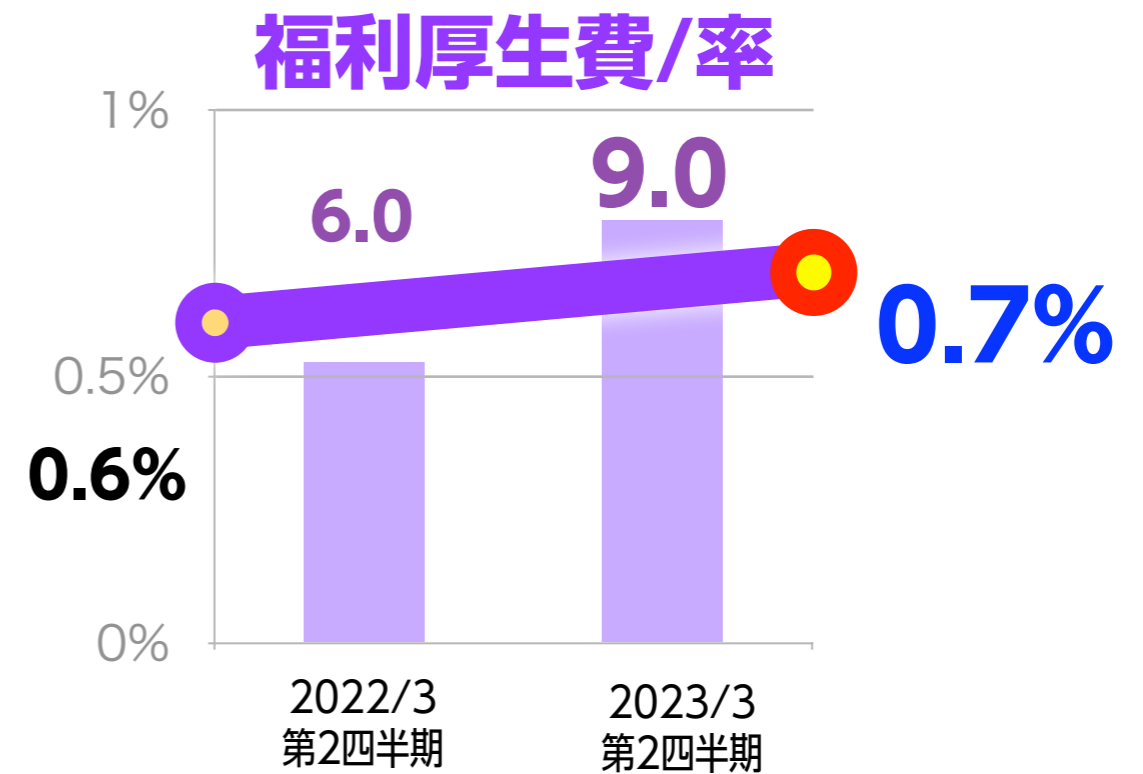
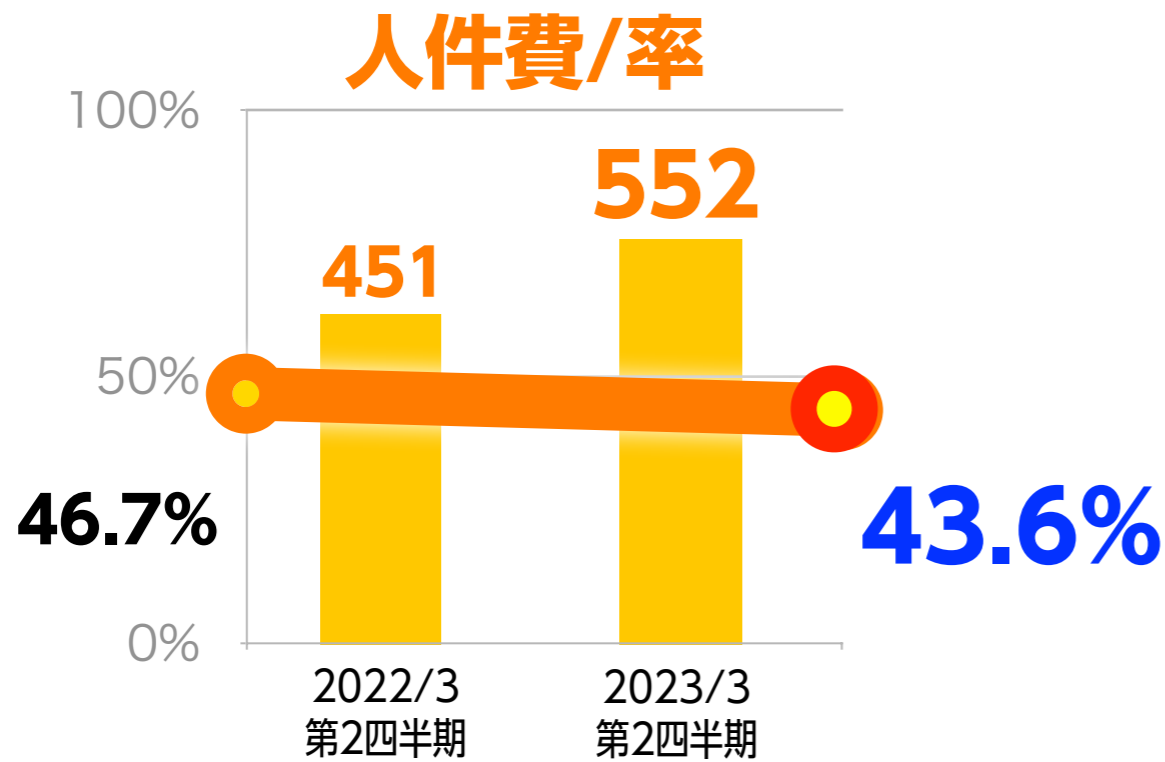
- ✓ 「中期経営計画STAR」に基づき、「人件費+採用費」および「広宣販促費」への先行投資が計画通りに推移。

(単位：百万円)



人材への投資/売上比の推移 (前年同期比較)

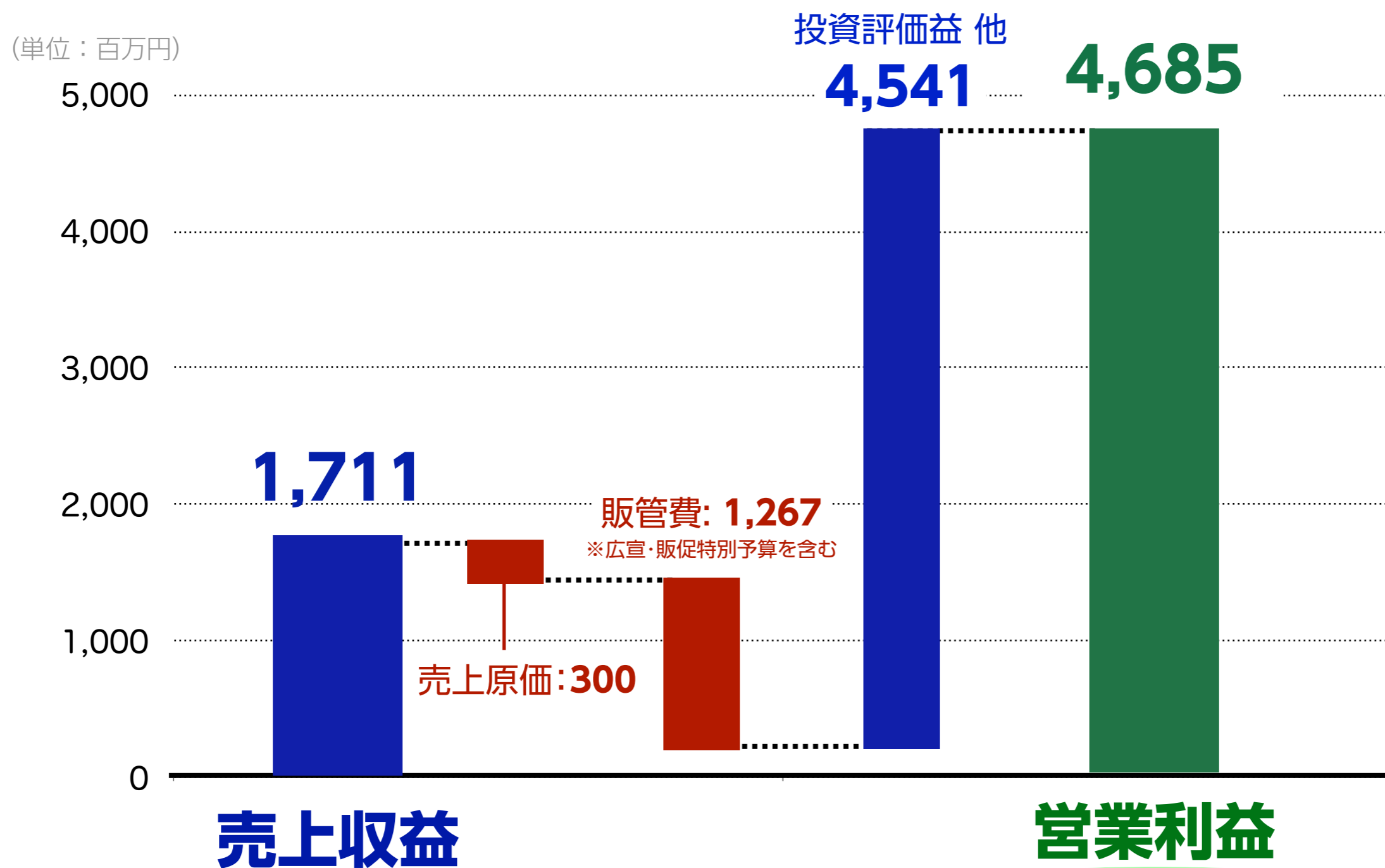
※絶対値の単位は百万円



- ✓ 次なる成長に向けた採用や人材育成「人的資本投資」強化継続
- ✓ 福利厚生やテレワーク環境対応支援の拡充で働きやすさ（生産性向上）をさらに追求

売上収益から営業利益までの内訳

✓ Gorilla社のNASDAQ上場に伴い、投資評価益が増加

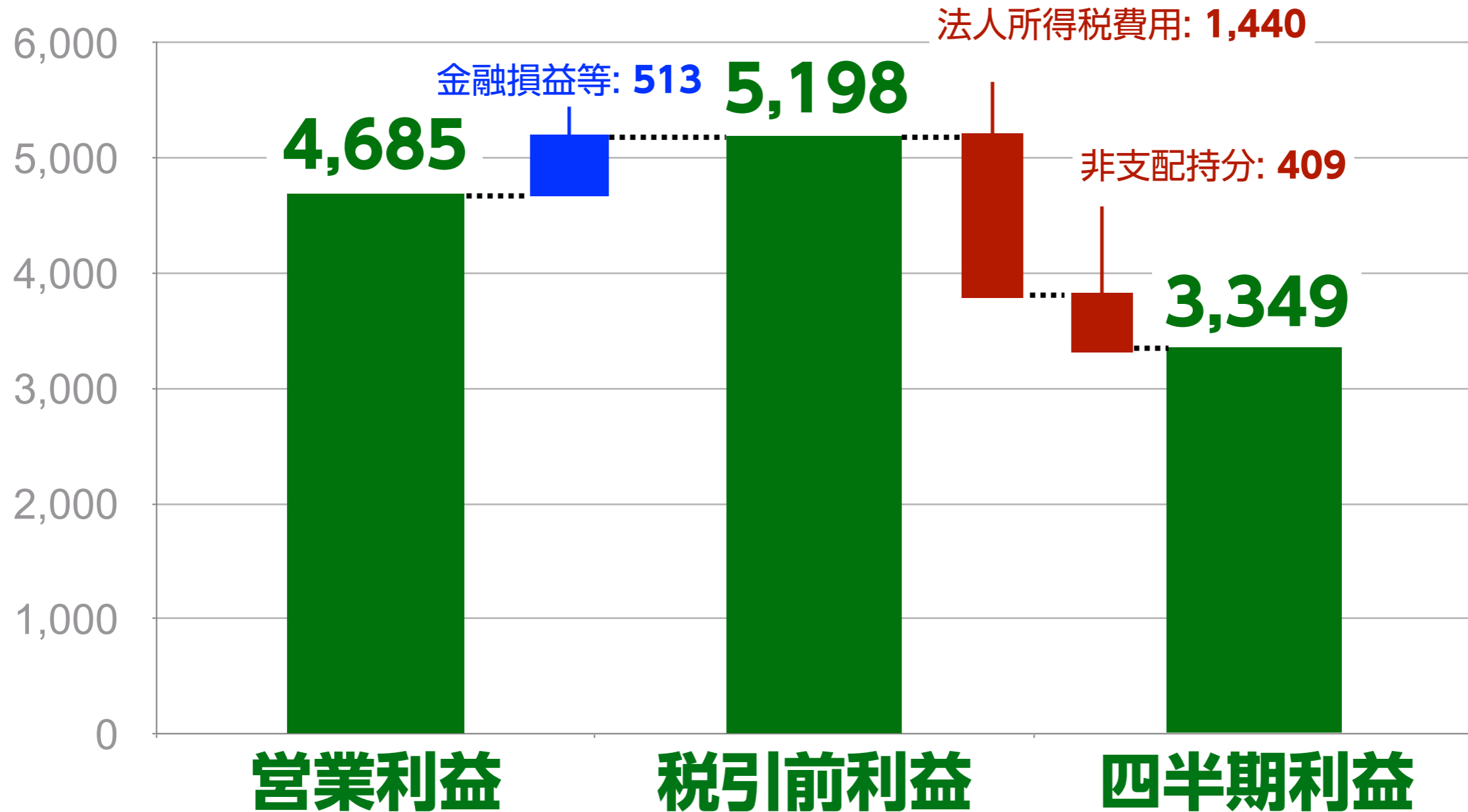


営業利益/税引前利益/四半期利益

(親会社の所有者に帰属する)

✓ 金融損益には為替差益を含む

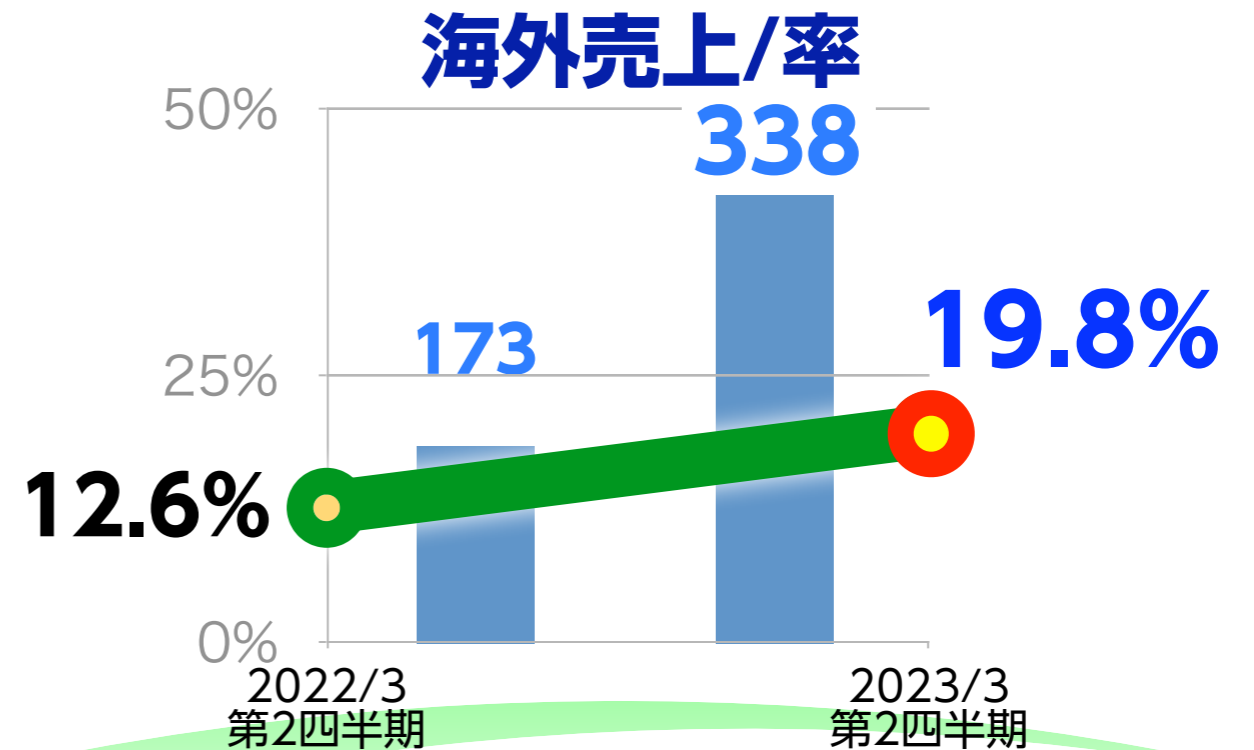
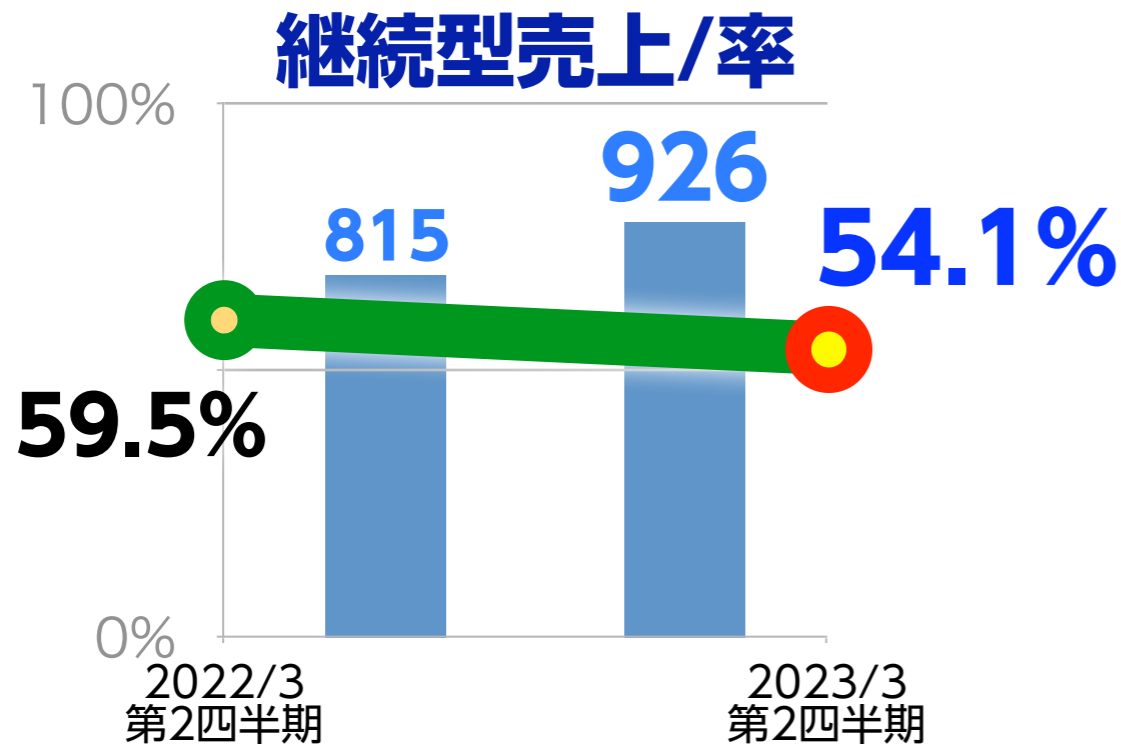
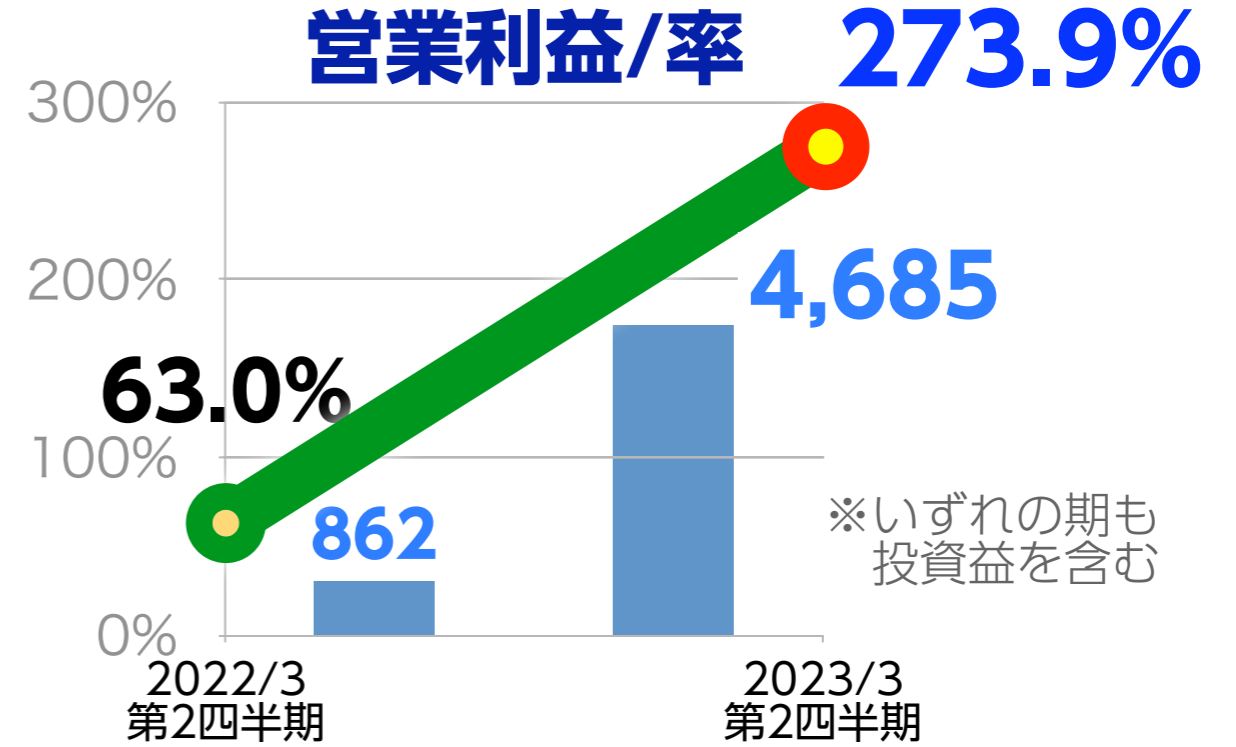
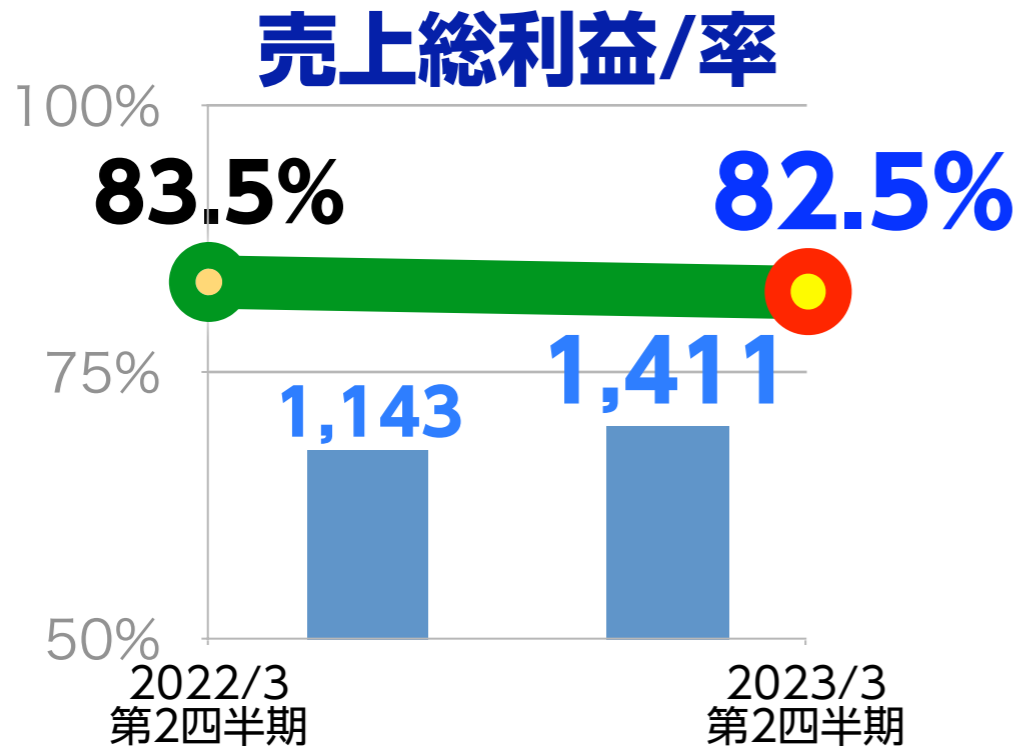
(単位：百万円)



(親会社の所有者に帰属する)

経営指標の推移 (前年同期比)

※絶対値の単位は百万円



財政状態計算書

(単位：百万円)

| | 2022年 3月31日 | 2022年 9月30日 | 増減 |
|----------|----------------|----------------|--------------|
| 資産 の部 | 現預金等 | 1,816 | 1,774 ▲42 |
| | 営業債権 | 392 | 449 57 |
| | その他流動資産 | 615 | 155 ▲459 |
| | 有形固定資産 | 503 | 789 286 |
| | のれん | 450 | 452 2 |
| | 無形資産 | 94 | 120 26 |
| | 投資等その他 | 8,725 | 15,177 6,451 |
| | 資産合計 | 12,595 | 18,916 6,321 |
| 負債 の部 | 借入金 | 243 | 243 0 |
| | 営業債務 | 530 | 225 ▲306 |
| | 未払法人所得税等 | 0 | 189 189 |
| | その他流動負債 | 700 | 892 192 |
| | 長期借入金 | 500 | 429 ▲71 |
| | その他非流動負債 | 1,640 | 3,230 1,590 |
| 負債合計 | 3,613 | 5,208 1,594 | |
| 資本 の部 | 株主資本 | 8,098 | 11,348 3,250 |
| | その他資本の構成要素 | 259 | 1,193 934 |
| | 非支配持分 | 625 | 1,167 542 |
| | 資本合計 | 8,981 | 13,708 4,727 |

| 現預金等 | 自己資本比率 |
|-----------------|--------------|
| 1,774百万円 | 72.5% |



キャッシュ・フロー計算書

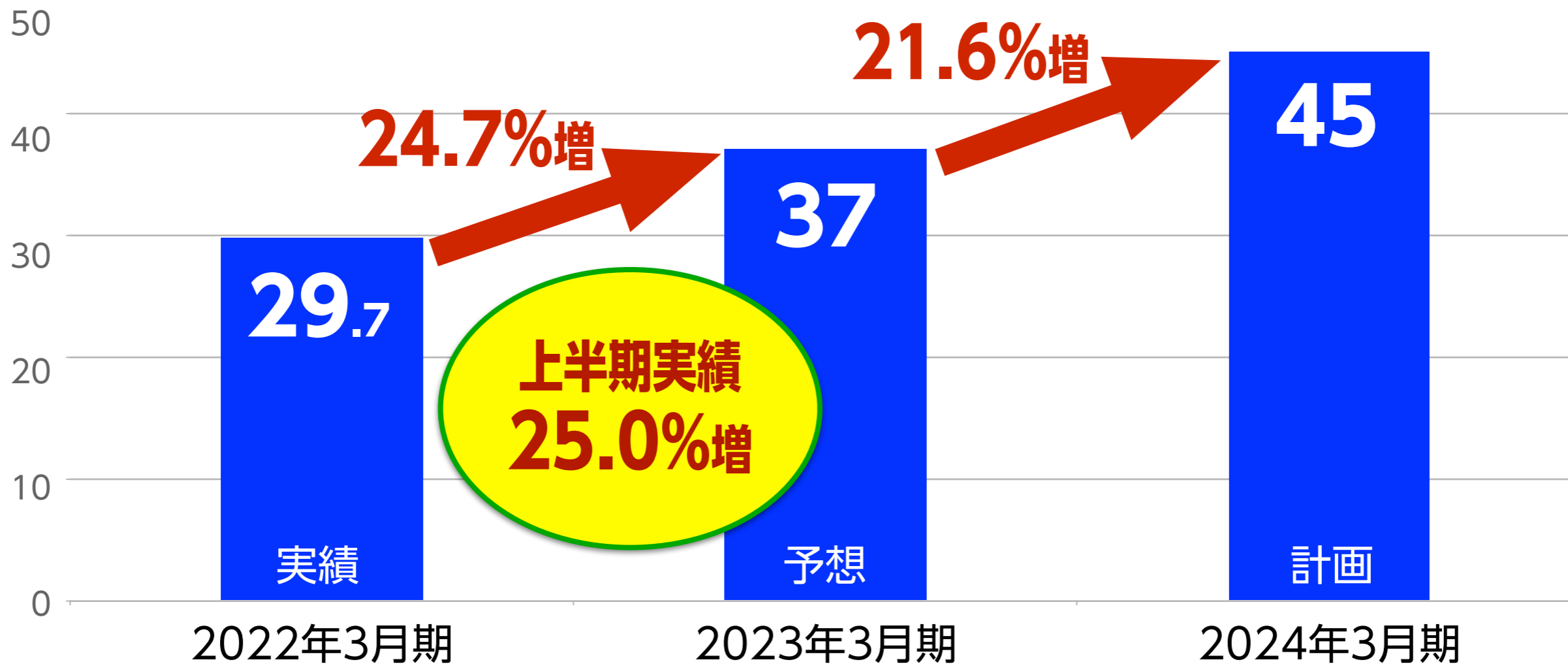
✓さらなるトップライン(売上)拡大に向けた先行投資を継続中

| (単位:百万円) | 2022年3月期 第2四半期 | 2023年3月期 第2四半期 |
|----------------------|-------------------|-------------------|
| 営業活動による キャッシュ・フロー | 196 | 142 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | ▲375 | ▲34 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | ▲210 | ▲174 |
| 現金及び現金同等物の 四半期末残高 | 2,051 | 1,774 |

中期経営計画[STAR]達成に向けて

(単位:億円)

■ 売上収益(通期)



FY2021
仕込み

FY2022
仕切り

FY2023
仕上げ



2023年3月期 第2四半期決算説明会

お問い合わせは:03-5718-1655



本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご承知おきください。

LINEによるIRニュース

(証券コード：3853)